

# 教えて! 市立病院



【今月のドクター】

小児科長  
笠 真一 医師

HPVワクチンはヒトパピローマウイルスに対する予防接種です。対象年齢は小学校6年生から高校1年生までの女子で、標準的な接種年齢は中学校1年生です。合計3回接種します。

HPVワクチンは2013年4月から定期接種化されましたが、接種後に持続的疼痛がみられた事例が発生し、しばらく接種が控えられていました。

## 〈第112回〉

### HPVワクチンを受けましょう

■問合せ／市立病院総務課企画財務担当 ☎ 22-2450

これらの事例は予防接種ストレス関連反応と考えられます。2022年4月からHPVワクチンの積極的勧奨が再開され、接種を受けられなかつた人へのキャッチアップ接種も行われています。その対象は1997年4月2日から2006年4月1日までの間に生まれた女性で、2022年4月から2025年3月までの3年間に公費で接種できます。接種していない人はこの期間にぜひ接種してほしいと思います。

ヒトパピローマウイルスの感染が子宮頸がんの発生に関与していると考えられています。日本国内では年間約1万人の女性が子宮頸がんに罹患し、約3千人が死亡して

います。HPVワクチンにより子宮頸がんを予防することができます。

現在、HPVワクチンの対象は女性のみですが、男性にも接種するべきです。男性もヒトパピローマウイルスに感染しますし、中咽頭がんの原因にもなると言われています。ワクチン先進国のオーストラリアではHPVワクチンは女性だけではなく男性にも接種されており、15歳時点での接種率は男女ともに80%を超えてい

ます。また、子宮頸がん予防という観点ではワクチンと検診はセットで行うことが必要です。ワクチンを接種しているから検診を受けなくてよいということはありません。

# 目指せ! 健康長寿 日本一



10月の1か月間、特定のスマートフォンアプリで走行距離や歩数を各自記録し、それを他の参加者とウェブ上で競う、民間企業主催の本イベントが開催されました。

市としては今年度で3回目の参加で、特にウォーキングの部の参加者が年々増えています。

ランニングやウォーキングなどの身近な運動ができる範囲で継続することで、健康増進につながります。ぜひこのようなイベントを活用し、運動に取り組みましょう！

## 〈第55回〉

### オクトーバー・ラン&ウォーク2022 米沢市が全国総合第2位になりました！

■問合せ／スポーツ課健康スポーツ担当 ☎ 23-6535

#### ●本市の参加結果

参加人数	前年度比
ランニングの部 143人	△ 32人
ウォーキングの部 1,187人	△ 513人
参加用紙での参加 41人	△ 11人

自治体対抗戦では、参加した349自治体中、全国総合第2位になりました（前回は第3位）。多くのご参加ありがとうございました。

参加特典として主催者特典のほか、本市在住・在勤の人限定の特典も進呈予定。本市限定特典進呈の詳細は、今号16ページをご確認ください。 市ホームページ



#### ●参加した市内企業・団体など

健康経営に積極的に取り組む18の市内企業・団体の皆さんに参加していただきましたのでご紹介します。

置賜建設(株)、(株)マイ・コンピュータ・ソフト、(株)春日測量設計、(株)エービーエム、相田建設(株)、(株)井上精工、ミライズ公共設計(株)、NECパーソナルコンピュータ(株)米沢事業場、旭平硝子加工(株)米沢事業所、太田建設(株)、米沢日石(株)、ゼオンケミカルズ米沢(株)、日本刃物(株)、米沢商工会議所、チュフズードジャパン(株)、明治安田生命保険相互会社米沢営業所、SHプレシジョン(株)、伝国の杜(敬称略・順不同)



担当は 谷山紀佳 隊員

●移住イベントのチラシを作成！

移住定住の情報発信担当として、12月10日(土)に東京で開催される移住イベントのチラシを作成しました。今回のイベントは「仕事」がテーマです。地域を考えることと経営は相反するものではなく、そこで働くことが米沢の明日をつくることにつながる素敵な企業がたくさんあると感じています。移住を検討している人たちに、米沢で素敵な働き方・生き方をしている人がいることをお伝えできるように頑張ります！



申込フォーム



What IS the Tea?  
Treat's Thoughts  
on Yonezawa

〈2nd Edition〉

Winter is Coming!  
冬がやってくる！



(日本語訳)

こわっ！冬がもうすぐ米沢にやって来ます。身長くらい高く積もる雪のことや、長く厳しい冬について色々聞いたことがあります。

しかし、アメリカの故郷で氷点下になんてサンダルを履いて外に出る私に恐れはありません。足が冷えないようにコタツとヒーター2つ、散歩で滑らないようにスパイク付きの靴、盆栽を守るために雪囲いを準備しておきました（冗談です。アパートに住んでいるので庭はありません）。冬は大変ですが楽しく頑張りましょう！

Aah! Winter is coming to Yonezawa. I have heard many scary stories from winters of previous years about snow banks as tall as people and never-ending suffering.

As someone from a mountain town who wears flip-flops even when temperatures drop well below zero, this scares me not. I have set up my kotatsu and two different heaters to keep my feet warm in the living room, I have spikes ready for my shoes so I do not slip on the ice, and I have armed my bonsai trees with wooden cages to protect them against snow (just kidding, I do not have a garden, I live in an apartment). Bring it on, winter.

よねざわ  
文化財散歩

〈第11回 前編〉

米沢藩主上杉家墓所

■問合せ／社会教育文化課文化財担当 ☎ 22-5111

歴代の米沢藩主の墓所である上杉家墓所は、市民からは御廟所、御靈屋と呼ばれ親しまれています。正面中央奥には、戦国の雄将で藩祖と尊敬される上杉謙信の遺骸を安置する廟があり、手前に並ぶように歴代藩主らの廟があります。現在の場所に上杉家墓所ができたのは、今から約400年前、上杉景勝が死去した際です。遺灰などを納めて五輪塔を置き、入母屋造の廟を建て、その後景勝の廟を中心として左右に廟が立てられてきました。

はじめ謙信の遺骸は上杉家墓所にはありませんでした。遺骸は、甲冑を着せたまま漆で固めて甕に密閉した後、



上杉家墓所

春日山城内の不識庵に安置されたといいます。その後遺骸は上杉氏の転封に伴い春日山から会津若松、さらに米沢に運ばれ、江戸時代は米沢城内の御堂に手厚く祀られていました。明治9年に現在の場所に謙信の遺骸も移り、今の上杉家墓所の形となったのです。

廟をみていくと途中から屋根の形が変わったことに気が付きます。上杉宗房までの廟が入母屋造という形、その後作られた廟は宝形造という形です。埋葬についても宗房埋葬の後は火葬ではなく土葬となっています。廟は全体的に簡素な造りに変わっており、藩政改革を担っていた上杉治憲(鷹山)の意向であったともいわれています。※尊称は略して記載しています。